

笹村 夏樹

市民ネットワーク
(大河の会・能代民政会・市民の風)

東能代駅前の除雪体制

問 東能代駅前のロータリーは、市道ではないため除雪路線の対象外であると思うが、公共性が高い場所であることから、市が除雪できないか。

答 当該箇所は市道認定していないことや、一部がJR所有地であること等から常時除雪路線としていないが、JRから要請があれば除雪を実施している。今後もJRと話し合いながら、降雪の状況に応じて柔軟に対応したいと考えている。

今後の投票率向上に向けた取組

問 投票率が下がり続けている中、投票所まで遠い住民に対して、移動投票所の開設や投票所までの送迎をして、投票率を上げる取組をするべきではないか。

答 期日前投票所の増設により利便性向上を図っており、投票総数に占める期日前投票の割合も高まっていることから、現時点で移動投票所の開設は考えていない。一方で、移動投票所や移動支援バスなど他自治体の事例も踏まえ、投票機会確保に向けた様々な手法を調査・研究していきたいと考えている。

その他の質問事項

- 郷土愛を育む力りキュラムの導入
- 空き地を活用した雪捨て場の確保
- 市街地巡回バスの逆ルート運行

菊地 時子

日本共産党

国保税の引下げ

問 国保税は子ども・子育て支援金が上乗せされ増税になる。全国では子供の均等割を減免する取組が広がっている。一般会計から未就学児の均等割50%相当額を助成し負担なしにできないか。

答 一般会計から未就学児の均等割50%相当額を助成して実質負担をなくすことについては、法定外繰入れとなり、特別調整交付金の減額など国保財政の悪化につながることから、実施は考えていない。また、子供の均等割をゼロにした場合、軽減分を他の被保険者が負担することとなるため、負担の公平性の観点から、ゼロにすることは考えていない。

加齢性難聴者の補聴器購入費の補助を

問 認知症の予防や引きこもりの防止につなげたいと聞こえをチェックする機会を設け、補聴器の必要性についても検討すること。補聴器購入費助成自治体も広がっているが、本市も助成できないか。

答 市では、7年度に参加した県モデル事業や参加者アンケートの結果から、聞こえの状況やニーズを分析・検証したところ、補聴器の使用は、認知症予防として有効であると捉えており、8年度より聞こえの事業を実施している。今後は他自治体の取組も参考に、加齢性難聴高齢者への補聴器購入費補助の実施に向けて検討していきたい。

その他の質問事項

- 共同親権
- 気候危機対策への取組

菊池 妙子

公明党

AEDへの色つき三角巾の常備

問 心停止後AEDのバッド装着時、人命救助といえども傷病者の素肌を出すことに抵抗がある方もいる。ちゅうちよせずにAEDを使用してもらうため、肌の透けない色つき三角巾を常備する考えは。

答 AEDは、市公共施設や民間施設に設置され、はさみや手袋等のレスキューキットをおおむね備えている。三角巾の常備については、疾病者のプライバイシー保護等の観点から有効と考えることから、まずは市公共施設のAEDへ設置を検討したい。

妊産婦、乳幼児の専用避難所設置を

問 妊産婦や乳幼児を抱える母子が1か所に集まることにより個々への支援のしやすさ、授乳や子供が泣き止まず周囲へ気を遣う等の環境調整と安全確保に特化した専用避難所を設置すべきでは。

答 福祉避難所を4か所指定しているが、妊産婦や乳幼児専用避難所は未指定である。専用避難所は周囲に気兼ねなく授乳や夜泣き等へ対応できるなど、安心感につながりきめ細かな支援を行える一方、家族分離や移動負担、対象者の選別や人員確保といった課題もあることから、他自治体の事例を参考に設置の可能性について調査研究を進めたい。

その他の質問事項

- AED設置個所の拡充
- 安心して搾乳できる環境づくり
- 授乳マークの掲示と推奨、啓発